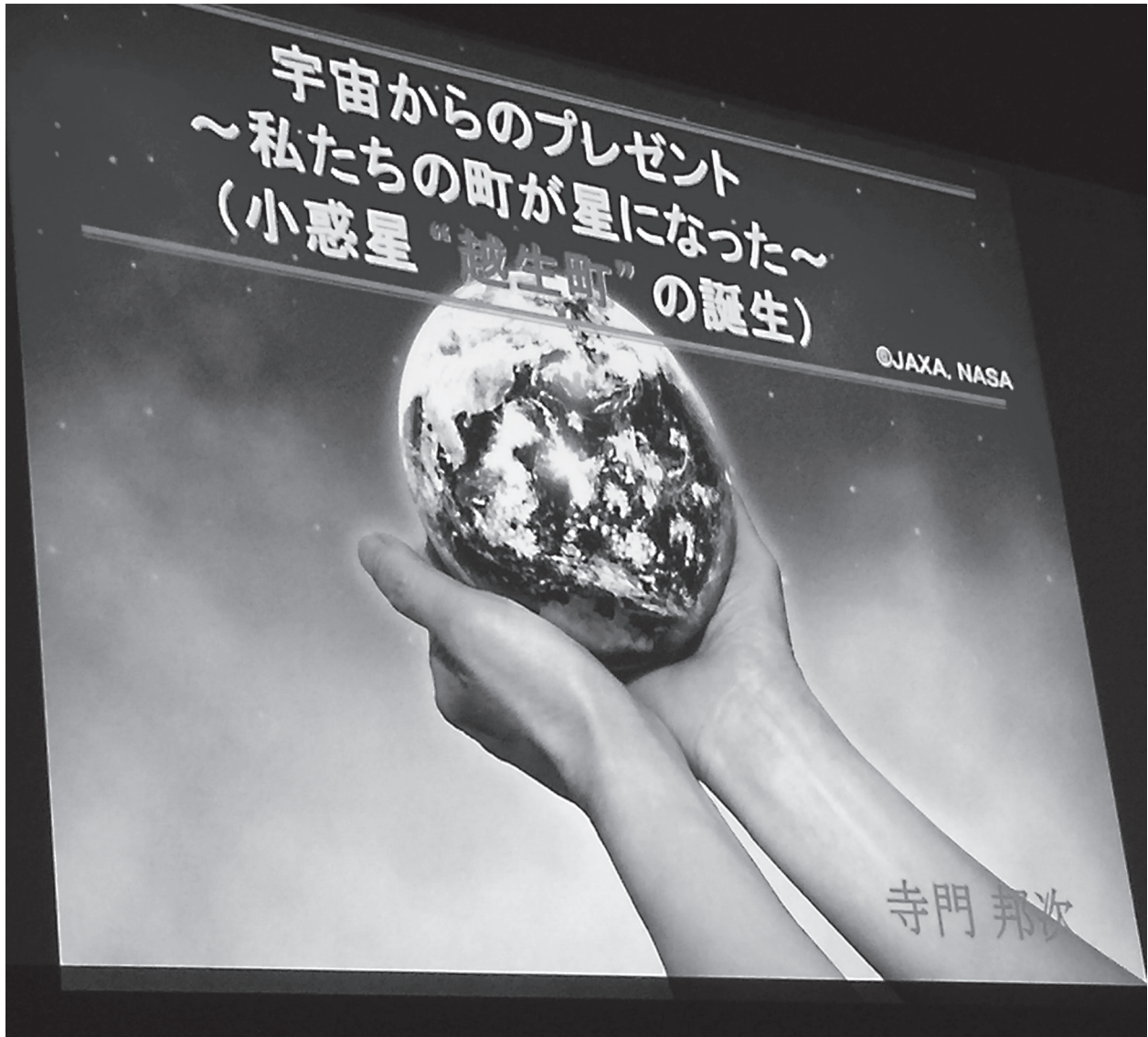




おごせ

あなたと議会をむすぶ
議会だより



10月17日 小惑星「越生町」命名記念式典と、天文家渡辺和郎氏、スペースコーディネーター寺門邦次氏の講演が行われました。

主な内容

新しい議員が決まりました	2~3P
平成26年度決算認定	4~5P
賛否表	7P
一般質問9名が登壇	11P

第155号

平成27年12月1日

発行・越生町議会
編集・広報編集委員会

☎ 049-292-3121 内線204

〒350-0494

埼玉県入間郡越生町大字越生900番地2

議会だよりは再生紙を使用しています。

新体制スタート

**8月
臨時会**



副議長 宮崎さよ子



議長 新井康之

改選後、第1回越生町議会臨時会が8月3日に召集され、会期1日間の日程で行われました。正副議長、議会運営委員会、各常任委員会、各一部事務組合議員等が選出されました。
また、上程された議案は同意1件で慎重審議の結果、同意されました。

議長就任のあいさつ

新井 康之

7月の議会改選により新たな構成になり、8月の臨時議会で、再び議長に選出されました。身に余る光栄であり、その責任の重さに身の引き締まる思いです。皆様のご協力をいただき公正中立、円滑な議会運営に努めてまいります。今、地方自治体は人口減少・少子高齢化・増大する社会保障費等課題が山積しております。また、越生町独自の課題も多くあります。このような課題の主要問題に対して、検討委員会を立ち上げ、研修も行ってまいります。その他

議会の活性化を一層進める所存です。

越生町は、町制施行125年の歴史を有します。この歴史と伝統を生かし、今後も時代の要請するところを正しく把握して研鑽を積み越生町発展のため力を尽くす決意です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

選挙結果

議長選挙	
新井康之	9票
神辺光治	2票
副議長選挙	
宮崎さよ子	10票
神辺光治	1票



浅野訓正議員

監査委員の選任

同意

議員の中から選任する監査委員に、浅野 訓正氏（大字黒岩266番地 66歳）を選任することについて同意を求められました。

賛成全員 同意

議会運営委員会

役職	区分	議会運営委員
委員長		神辺 光治
副委員長		浅野 訓正
委員		宮崎さよ子
	//	宮島サイ子
	//	木村 正美
	//	水沢 努

議会構成が決まりました



総務建設常任委員会



文教福祉常任委員会

常任委員会

役職	区分	総務建設常任委員会	文教福祉常任委員会
委員長		木村 正美	水沢 努
副委員長		宮崎 正人	宮島サイ子
委員		新井 康之	神辺 光治
//		浅野 訓正	池田かつ子
//		宮崎さよ子	岡部 安雄
//		金子 公司	

議会広報編集委員会

役職	区分	広報編集委員
委員長		木村 正美
副委員長		水沢 努
委員		浅野 訓正
//		宮崎さよ子
//		宮島サイ子
//		金子 公司
//		池田かつ子
//		岡部 安雄
//		宮崎 正人
アドバイザー		新井 康之



宮島サイ子議員

農業委員の推薦
 農業委員会委員の任期が、平成27年7月31日をもって満了になりましたので、宮島サイ子氏を議会から推薦することに決定しました。

一部事務組合議会議員

一部事務組合の名称	組合議会所属議員			
坂戸地区衛生組合 (し尿の収集、運搬、処理に関する組合)	水沢 努	木村 正美		
埼玉西部環境保全組合 (ごみの収集、運搬、処理に関する組合)	神辺 光治	浅野 訓正	木村 正美	
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合 (公共下水道に関する組合)	新井 康之	宮崎さよ子	岡部 安雄	宮崎 正人
西入間広域消防組合 (消防に関する組合)	新井 康之	水沢 努	金子 公司	
広域静苑組合 (火葬場に関する組合)	神辺 光治	宮島サイ子	池田かつ子	

学習環境の整備が進む

9月
定例会

歳入 42億522万円

※前年度比=2,113万円(0.5%)の増

増額の主な要因・・国庫支出金と繰入金の増加。その分基金は減少している。
町民税、軽自動車税、たばこ税などの自主財源が僅かに増加した。
[歳入の主なもの(○数字は順位・%・決算額・千円の位で四捨五入)]

①町税	32.5%	13億6,740万円
②地方交付税	27.3%	11億4,767万円
③国庫支出金	9.2%	3億8,668万円
④町債	6.5%	2億7,643万円
⑤県支出金	5.6%	2億3,707万円
⑥繰越金	5.5%	2億3,295万円
⑦繰入金	3.1%	1億3,067万円
⑧地方消費税交付金	2.7%	1億1,371万円

*その他、諸収入、地方譲与税、使用料及び手数料、ゴルフ場利用税交付金、分担金及び負担金等があります。

平成27年第3回定例会は、9月8日から24日までの17日間の会期で開催されました。

町長から提出された案件は、平成26年度決算認定7件、条例の制定1件、条例の改正2件、平成27年度補正予算2件、教育長の任命と工事請負契約の承認がそれぞれ1件の計14件と請願を2件審議し、議決をおこないました。また、発議2件を可決しました。決算審査は16日、17日と総務建設常任委員会及び文教福祉常任委員会が相次いで開催され、慎重審議の結果が本会議に報告され認定されました。

一般質問には9名の議員が登壇し、町政に関する質問をしました。

平成26年度会計別決算の認定

会計名		歳入	歳出	差引額
一般会計		42億522万円	39億4,949万円	2億5,573万円
特別会計	公平委員会	42万円	19万円	23万円
	農業集落排水事業	4,091万円	3,960万円	131万円
	国民健康保険	17億6,749万円	16億2,192万円	1億4,557万円
	介護保険事業	9億2,402万円	8億7,375万円	5,027万円
	後期高齢者医療	1億2,301万円	1億2,041万円	260万円
計		28億5,585万円	26億5,587万円	1億9,998万円
水道事業会計	収益的収支	2億8,296万円	2億9,745万円	△1,449万円
	資本的収支	0万円	6,124万円	△6,124万円
合計		73億4,403万円	69億6,405万円	3億7,998万円

*水道事業会計の資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額6124万円は、過年度損益勘定留保資金で補てんしました。

両小学校にエアコン同時設置

歳出 39億4,949万円

※前年度比=165万円(0.04%)の減

歳出については越生駅バリアフリー施設整備や越生中学校太陽光発電等が終了したことによる減額に対し、両小学校のエアコン整備をしたほか、いこいの広場トイレ設置などがありほぼ同額となった。

[歳出の主なもの(○数字は順位・%・決算額・千円の位で四捨五入)]

①民生費	31.6%	12億4,714万円
②総務費	17.5%	6億9,247万円
③教育費	11.3%	4億4,573万円
④土木費	9.6%	3億7,804万円
⑤衛生費	9.1%	3億5,950万円
⑥公債費	6.6%	2億6,131万円
⑦消防費	6.2%	2億4,641万円
⑧農林水産業費	3.5%	1億3,890万円

*その他、議会費、商工費、諸支出金、労働費があります。

国保税が2方式徴収へ

当年度決算においても一般会計より国保会計に約9,365万円の繰出しをしている。平成30年度より国保会計が県に移管される。それに伴い、国保税が大きく変わる可能性がある。町は平成28年度より現在の4方式(所得割、均等割、資産割、平等割)から2方式(所得割、均等割)の徴税方式に先行実施する予定

一般会計決算に対する討論

反対します

増税で景気回復の実感なし

マイナンバーは不安だらけ

神辺 光治

本予算の当初、新井町長自身「地方におけるアベノミクスの経済効果はまだ実感できない」とお認めになりました。あれから1年半を経過しても実感できません。8%への消費税の増税は国民へのいっせいの賃下げだと指摘しましたが結果は、景気回復どころではありません。また、自衛隊募集事務に関し、これまでの住民基本台帳の閲覧は、「原則公開」が廃止され、公用・公益性が高いときのみ閲覧が可能に変化し、基本的には「原則非公開」になっています。マイナンバー制度導入でシステム改修費が膨大です。この制度で国民には何のメリットもありません。国民一人ひとりが番号で一元管理され、個人のプライバシーは「丸裸」にされてしまいます。情報漏れも心配で反対です

賛成します

限られた予算のなかで

魅力あるまちづくりを推進

宮崎さよ子

平成26年度は、国の経済政策により、経済再生に向けた動きが少しずつ見られるようになりましたが、今後の動向にも注視していく必要があります。こうしたなかで、様々な施策が実施され、決算の歳入総額は42億522万円、歳出総額は39億4949万円となりました。

歳入は主要な自主財源である町税や地方消費税交付金、国庫支出金などの影響で前年度より増加しましたが、歳出は前年度に対して減少となりました

厳しい財政状況の下、限られた貴重な財源を有効に活用しようとする努力が窺え、高く評価できます。今後も厳しくなると予想される町政の運営に対し、各常任委員会の指摘や提言を十分に精査、検討し、なお一層努力されることを要望し、賛成討論とします。

条例の改正・制定

議会議員その他非常勤の職員
の公務災害補償等に関する条
例の一部を改正

賛成全員 可決

越生町手数料条例の一部を改
正

行政手続きにおける特定の
個人を識別するための番号の
利用等に関する法律の施行に
伴い越生町手数料条例の一部
を改正する。

(マイナンバー制導入のため)

賛成多数 可決

越生町特定個人情報保護条例
の制定

行政手続きにおける特定の
個人を識別するための番号の
利用等に関する法律の施行に
伴い、町が所有する特定個人
情報について安全かつ適正な
取り扱いを図る必要が生じた
ため。

(マイナンバー制導入のため)

賛成多数 可決

一般会計補正予算

平成27年度越生町一般会計補
正予算

既定の予算に、4434万
3千円を追加し、総額を40億
9960万7千円とする。
補正の主なものは次の通りで
す。(△は減額)

歳入

地方交付税 9511万円
国庫支出金 △1141万円
繰入金 △2916万円
町債 △1019万円

歳出

総務費 2455万円
民生費 255万円
土木費 1億6434万円
教育費 80万円

総務費では、復活した副町
長職の給与、地方創生の業務
委託料、土木費では、企業誘
致を促進するためのバイパス
からの道路改築整備の業務委
託料、五大尊花木公園の鈴木
金兵衛、四国・西国・坂東・
秩父巡拝碑設置事業の道路整
備費など。

賛成多数 可決

特別会計補正予算

平成27年度越生町介護保険事
業特別会計補正予算

既定の予算に、4526万
6千円を追加し、総額を10億
670万2千円とする。
前年度繰越金確定により剰
余金の基金積立金、返還金、
一般会計繰出金など。

賛成全員 可決



越生町中央公民館

発議

越生町議会会議規則の一部を
改正

議会における欠席の届け出
の取り扱いに関して、社会情
勢などを勘案し、出席の場合
の欠席の届け出について新た
に規定する。

賛成全員 可決

契約の締結

工事請負契約の締結

平成27年9月3日、3社参
加による入札が行われ、その
結果、次のとおり工事請負契
約を締結することについて議
決を求める。

契約の目的

町道1-10号線 道路改良

工事

契約の方法

制限付き一般競争入札

契約の金額

8445万6千円

契約の相手方

株式会社 田中工業

工期

契約締結の日から平成28年
3月25日まで

(静苑組合への坂戸市加入に
よる周辺対策工事として静苑
組合入口より県道方向へ40
0m幅員8mの拡幅工事をす
る。)

賛成全員 可決

人事案件

教育委員会教育長の任命
吉澤 勝氏 小杉 62才

賛成全員 同意

9月定例会の傍聴者数

本会議	傍聴人数
9月 8日(火)	5
9月 9日(水)	11
9月11日(金)	48
9月14日(月)	8
9月24日(木)	7
合計	79

8月臨時会の傍聴者数

本会議	傍聴人数
8月 3日(月)	1
合計	1

8月臨時会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、(退)は退席、(議)は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果	
		宮崎正人	岡部安雄	池田かつ子	金子公司	水沢努	木村正美	宮島サイ子	浅野訓正	神辺光治	宮崎さよ子		新井康之
同意3	監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	(退)	○	○	(議)	同意

9月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、(退)は退席、(議)は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果	
		宮崎正人	岡部安雄	池田かつ子	金子公司	水沢努	木村正美	宮島サイ子	浅野訓正	神辺光治	宮崎さよ子		新井康之
31	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	可決
32	越生町手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	可決
33	越生町特定個人情報保護条例	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	可決
34	平成27年度越生町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	可決
35	平成27年度越生町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
同意4	越生町教育委員会教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	同意
請願2	「安全保障関連法案」について、今国会での成立を見送り、継続審議を求める意見書の提出を求める請願	●	●	○	○	○	○	●	●	○	●	(議)	採択
発議1	越生町議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
発議2	「安全保障関連法案」について、今国会での成立を見送り、継続審議を求める意見書	●	●	○	○	○	○	●	●	○	●	(議)	可決
認定1	平成26年度越生町一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	認定
認定2	平成26年度越生町、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	認定
認定3	平成26年度越生町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	認定
認定4	平成26年度越生町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	認定
認定5	平成26年度越生町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	認定
認定6	平成26年度越生町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	認定
認定7	平成26年度越生町水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	認定
請願3	原発の再稼働を止め、自然エネルギー・再生エネルギーに転換することを求める意見書を提出することを求める請願	●	○	○	●	○	○	●	●	○	●	(議)	不採択
36	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決

※請願第2号は議長裁決により採択、発議第2号は議長裁決により可決、請願第3号は議長裁決により不採択となりました。

請願

「安全保障関連法案」について、今国会での成立を見送り、継続審議を求める意見書の提出を求める請願

請願の要旨

「安全保障関連法案」については、国民の理解と合意が得られるまで、成立を急がず、継続して審議を重ねることを求めます。

請願の理由

7月15日の衆院平和安全法制特別委員会で、安全保障関連法案について安倍首相は、「残念ながら、まだ国民の理解は進んでいる状況ではない」と認めました。(中略)

したがって、安全保障関連法案については、十把一絡げではなく、ひとつひとつの法案について、十分な年月をかけて熟慮と議論を重ねることが必要です。国民の理解と合意が得られず、国内が混乱した状況のまま、この法案を今国会で成立させなければならぬほどに切迫した事情はありません。以上の理由から、安全保障関連法案の今国会での成立を見送り、国民の理解と合意が得られるまで、継続して慎重な審議を重ねることを求める意見書の提出を求めます。

よって、地方自治法第124条の規定により請願いたします。

請願者

「おごせつ子を戦争に出さない！」町民の会

代表 島野 美佳子

紹介議員

木村 正美

水沢 努

会議規則の規定により、委員会付託を省略することを本会議で決定し、採決した。

可否同数となり、議長裁決により採択

反対します

平和安全法制の整備はなぜ今必要か、その目的は

宮島 サイ子

今回の安全法制について「戦争法案」といったいわれなき批判が繰り返されていることは、大変残念なことであり胸が痛みます。なぜ今法制整備が必要なのでしょう。答えは、日本を取り巻く安全保障環境が大きく変化し、厳しさを増しているためです。平和安全法制の最大の目的は、国民の生命を守る仕組みを強化することにあります。この仕組みを整えることは、外国との対話を促す外交の推進力になります。また、抑止力を高めるということは、不測の衝突を起こさないための備えを万全にするということです。「戦争法案」と批判されていますが、私たちは、批判のための批判ではなく、冷静かつ賢明な判断をするために、丁寧に深く掘り下げた議論をし、今国会での成立を促すべきではないでしょうか。

賛成します

戦後保守政治の知恵が今こそ問われている

水沢 努

かつて保守内部で、国防を経済力や外交、文化などの総合力で考える政治的リアリストと軍事力学を基本に考える軍事的リアリストの国防論争があり、前者が優勢だった。保守本流は軍事力学だけで国防を考える立場をとってこなかったのだ。いわゆる吉田首相の路線を継承する軽武装・経済重視の吉田ドクトリンだ。そうした国防戦略を保持するためのタガとして、集団的自衛権を違憲とする政府の了解があった。

今回の安保法案はそうしたタガをはずし、保守本流の国防戦略の全面的な転換を図るもので、戦後70年の平和を担保してきた保守の知恵を放棄する危険な選択だ。また憲法の改定もいまま、軍隊としての法的根拠もない自衛隊を海外の戦地に送り込むのは余りにも無謀である。

反対します

国家国民のため速やかに成立を図るべき

宮崎 さよ子

中国の軍事的台頭や北朝鮮の核・ミサイル開発など、我が国周辺の安全保障環境は近年厳しさを増しています。従来から、安全保障をめぐる我が国の現行法制度には、これらの変化に十分対応できない隙間が存在することが指摘されてきました。日米同盟を切れ目なく完全に機能させることにより抑止力を高め、紛争を未然に防止するために法制度の整備が必要となっています。5月14日に「平和安全法制」が閣議決定しました。6月22日に国会会期を95日間延長する議決を行い、現在、参議院で審議が続けられています。国家国民の安全のために必要な法律であることに説明を尽くし、速やかに成立を図るべきだと考えます。よって、今国会での成立を先延ばしにする内容の意見書を採択することに反対します。

「安全保障関連法案」について、今国会での成立を見送り、継続審議を求める意見書

安倍首相は7月15日の衆議院平和安全法制特別委員会で、安全保障関連法案について、「残念ながら、まだ国民の理解は進んでいる状況ではない」と認めました。この法案は、衆議院憲法審査会において、自公推薦の憲法学者をはじめ、日本を代表する3名の憲法学者が「憲法違反」としたものです。歴代の政権が否定してきた集団的自衛権の行使を認めるのであれば、時の政権による解釈改憲ではなく、憲法改正の手続きを経なければなりません。国民の間にも不安があり、各種の反対運動が展開されています。「戦争はいやだ」「戦争に巻き込まれたくない」という思いは、世代を越え、広く日本国民に共通するものであり、無視できません。災害救助、人道支援において多大な功績を積み、国内外を問わず信頼を得ている自衛隊を戦争の犠牲とすることもまた、私たちの望むところではありません。戦後70年かけて培ってきた「戦争をしない国」という誇りを捨てることの損失は計り知れないものがあります。

また、日米政府間において、日米防衛協力のための指針が国会審議の前に合意された経緯は見逃すことができません。これは、国民の代表である国会を軽んじた行為ではないでしょうか。

したがって、安全保障関連法案については、ひとつひとつの法案について、熟慮と議論を重ねることが必要です。国民の理解と合意が得られないまま、この法案を今国会で成立させなければならぬほどに切迫した事情はありません。以上の理由から、安全保障関連法案の今国会での成立を見送り、国民の理解と合意が得られるまで、継続して慎重な審議を重ねることを求めます。

平成27年9月9日

埼玉県入間郡越生町議会議員 新井康之

内閣総理大臣 安倍晋三 様

発議

「安全保障関連法案」について、今国会での成立を見送り、継続審議を求める意見書

請願が採択されたことを受け、意見書の発議が木村正美議員から行われ可決されました。

可否同数となり議長裁決により可決

請願とは

町政などについて直接町議会に要望する制度として請願があります。

請願は、内容により関係する委員会で審査し、本会議において決定します。

提出できる人は

どなたでも提出できます。越生町以外にお住まいの人、外国人、未成年者、法人でも提出することができます。

(越生町議会議員一人以上の紹介が必要です。)

提出の時期は

常時受け付けていますが、年4回開催される定例会で審査されます。

反対します

「平和安全法制」の整備は必要 浅野 訓正

日本は、国際社会の平和と安定にこれまで以上に積極的に貢献するためには、切れ目のない対応を可能とする国内法整備が必要である。自衛権の行使は平和安全法制に定められた「新3要件」に基づいて憲法範囲内で行使できるものである。国会審議が慎重に進められていることは当然であり必要な審議時間が確保され、今国会で成立を図るため国会会期を95日間延長する議決を行い、現在参議院で審議が続けられている。私も色々な観点から悩み考えたとすえ、緊迫する国際情勢の中で国家国民の安全のために必要な法律であり成立を図るべきと考える。よって、反対します。

賛成します

日本から武力攻撃— これは戦争 神辺 光治

6月議会時に、「戦争法案」とはいかにも」との批判がありました。昨日の国会で参考人の日本弁護士会の方が、集団的自衛権を考えたとき、日本が武力攻撃されていない段階で、日本から先に相手国に武力攻撃することを認めるものである。敵国兵士の殺傷を伴い、日本が(武力攻撃の)標的になる。これは、日常用語で戦争と言います。小林節大学名誉教授も今度の法案は戦争法案だと(おっしゃって)いるではありませんか)集団的自衛権も勝手に時の権力が解釈して、内閣法制局長官の首をすげ替える。きちんとした憲法改正(の手続き)することなくして解釈改憲する。これは全く間違ったやり方だ。世論調査で国民の5割が反対、6割が今国会で成立に反対、8割が政府の説明不足です。よって請願は賛成です。

請 願

原発の再稼働を止め、自然エネルギー・再生エネルギーに転換することを求める意見書を提出することを求める請願

請願の要旨

原発の再稼働を止め、自然エネルギー・再生エネルギーに転換することを求めます。

請願の理由（要約）

3・11福島第一原子力発電所の事故から4年半が過ぎました。しかし、まだ収束したとは到底言えない状態です。にもかかわらず、九州電力は8月11日には、鹿児島川内原発を再稼働させました。電力は国の産業の基本ではありますが、原発事故が起こったら、補償することだけでも莫大な費用がかかるので、決して安価なものではありません。そこで、鹿児島川内原発の再稼働を止めること。他の原発も再稼働しないこと。日本は原発に頼るエネルギー政策を止め、自然エネルギー・再生エネルギーに転換するよう求める意見書を提出することを求めます。

請願者 おごせ自然エネルギーの会代表 田島 公子

紹介議員 水沢 努

木村 正美

総務建設常任委員会に付託した。

賛成0（ゼロ）不採択

委員会での請願の不採択については、本会議で反対・賛成の討論をし、採決した。

可否同数となり、議長裁決により不採択

賛成します

太陽光発電は
越生のブランド

木村 正美

福島第一原発の事故原因の究明、いまだ手つかず状態にある廃炉処理の完了、そして、避難住民の帰郷ないしは安住の地の確保ができない限りは原発の再稼働は認められない。越生町は、政策的に再生可能エネルギーである太陽光発電装置設置に補助し、小中学校などにも設置している。新たにプロポーザル方式で公共建造物の屋根貸しによる太陽光発電も計画され、町で把握する発電量は700KWにもなる。町にある民間も含めるとメガソーラーに匹敵する。声高に言っていないが、事実が先行して再生可能エネルギーの町であり、太陽光発電は越生のブランドである。地方創生の今、この請願を採択し意見書を提出することで、全街灯のLED化など町が取り組むエネルギー施策を発表することは十分に意義がある。

反対します

原発は重要なベースロード電源、可能な限り低減させる

宮崎さよ子

政府与党は「エネルギー基本計画」を閣議決定した。原子力発電に関して「国内保有燃料だけで生産が維持できる低炭素の準国産エネルギー源で、優れた安定供給性と効率性を有し、運転コストが低廉で変動も少なく温室効果ガスの排出もなく、安全性の確保を大前提にエネルギー需給構造の安定性に寄与する重要なベースロード電源である」とし、「原発依存度については省エネルギー・再生可能エネルギーの導入や火力発電所の効率化などにより可能な限り低減させる」方針である。原発を停止した結果、化石燃料への依存度は電気料金を始めエネルギーコストの増大となり、経済活動や家計に大きな負担をかけ雇用や可処分所得へも影響が及んでいます。従って、現時点では原子力発電に依存せざるを得ない。

賛成します

地震大国に原発はいらない

水沢 努

8月31日に国際原子力機関（IAEA）は福島第一原発事故に関する最終報告書を発表。事故の主な要因を「日本には原発は安全だという思い込みがある」とことだとした。いわゆる「原発神話」だ。今、再びこの「神話」が蘇っている。本年4月に政府が策定したエネルギー基本計画は日本の原発について「世界で最も厳しい水準」と言っているが、実はIAEAの求める世界基準を満たしていない。福島のような過酷事故が発生した場合の避難体制を国は作っておらず、自治体に丸投げをしているのだ。1994年～2003年の間にマグニチュード6以上の地震が世界中で960回起き、22.9%が日本周辺のものである。こうした、世界でも稀な危険地域での原発稼働は無謀極まりない。

町政を問う！

9月議会では9名の議員が登壇しました。
全質問事項は下記のとおりです。

1 木村 正美 議員

- ① プレミアム付き商品券は公平で適正に販売され、有効に活用されているのか
- ② 高齢者移動支援の対策を早急に検討せよ

2 浅野 訓正 議員

- ① 平成28年4月29日に行われる「ハイキングのまち宣言」について
- ② 大型店の出店について

3 岡部 安雄 議員

- ① 企業誘致について
- ② シカ、イノシシなどの有害獣対策について
- ③ 河川清掃について

4 宮崎 正人 議員

- ① 越生町の土砂災害防止法に対する対応について
- ② 用水路整備計画について
- ③ 県道飯能寄居線バイパス全線開通について

5 池田 かつ子 議員

- ① 若者世代への空家改修費補助について
- ② 「ハイキングのまち宣言」と越生町の観光資源について
- ③ 越生町公立小中学校における教科書採択までの経過について

6 水沢 努 議員

- ① 「空家等対策の推進に関する特別措置法」5月全面施行以降の空家対策の進捗状況は
- ② 先の議会で言及した「空き家バンク」制度への財政的支援のその後の進展は
- ③ 地方版「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定作業の現状は

7 宮崎 さよ子 議員

- ① 防災行政無線について
- ② 歩行者の安全を考慮して県道飯能寄居線(旧道)の歩道整備について
- ③ 越生町有料広告事業について

8 宮島 サイ子 議員

- ① 18歳選挙権と18歳子ども医療費無料化について
- ② 「地域おこし協力隊支援事業」の導入について
- ③ 公園整備事業について

9 神辺 光治 議員

- ① 国保税(料)、介護保険料、利用料の軽減減免について

記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿をそのまま掲載しています(別掲の議員名を付した文章も、全て同様の扱いです)。
全文は、図書館等に置いてある会議録が、インターネット(越生町ホームページ内「会議録検索システム」)で閲覧することができます。

プレミアム付き商品券は愚策 交通弱者の移動支援を早急に

木村 正美



問 プレミアム付き商品券
販売の状況を聞いた。①
発売日の様子は。②一般購入
者への販売状況は。③並んで
も買えなかった人数は。④高
齢者などの事前申し込み者の
状況は。⑤苦情や意見などは。
⑥子育て世帯優先販売の検討
はしたか。⑦予算規模の3割

答

が事務経費、その内訳は。
①午前1時に最初の人
4時半に30名、5時半に
100名、6時半に300名
の列。9時半には完売の予告。
②購入者数は894名、平均
額7万8千円。世帯最高額50
万円。町外購入66名。③約1
20名。④15名で平均額6万

問

高齢者の移動支援に対
する町の考えを聞いた。
①一人暮らしを含め65歳以上
のみの世帯数は。②タクシー
券の状況は。③谷(やつ)か
らバス停までや路線バスのな

答

①前回の国勢調査で単
身427世帯、夫婦のみ
531世帯で合わせて全体の
21%。②昨年は41名に137
4枚交付、利用率約7割。③
既存バス路線存続を最優先で
の検討をする。④専用車であ
り調整が難しい。⑤多額の費
用で先に進めない。⑥タクシ

3千円。⑤苦情等はなく平穏
に終了。⑥検討する余裕がな
かった。⑦事業が終了しないと
明確に出せない。最後に
「この事業の一番の問題点は、
税金で賄っているのに不公平
が生じてしまったことだ」と
指摘した。町長自らも潔く
「愚策だった」と認めた。

い地域の交通手段の検討は。
④日中空いているスクールバ
スなどの活用は。⑤町内全体
の公共交通システムの検討は。
⑥ますます要望の高まる高齢
者の移動手段の対応は。

「券補助の拡充、地域支え合
い事業支援、交付金への期待。



町内を走る2つの路線バス

町民一体でおもてなしのある「ハイキングのまち宣言」を

浅野 訓正



問 平成28年4月29日に実施される「ハイキングのまち宣言」に向けて準備が、着々と進んでいると思うが、①町民全体に理解と協力が得られていると思うか。②各担当課がいろいろ事業に取り組んでいるが、権限のある窓口はどこか。③越生町観光協会が、10月より法人化されるが「ハイキングのまち宣言」においての役割は、また町はどのようにかわっていくのか。④農産品の販売など経済効果対策は取っているか。⑤町民一体化の事業にはしてはどうか。

答 ①広報おごせでハイキングのまち関連の記事を連載している。役場庁舎、中央公民館に懸垂幕・横断幕を掲げた。今後、町が作成するパンフレットなどを使用し、ハイカーを歓迎する気持ちを町内外に発信していく。②企画財政課が担当。③「イベントの開催」に関する事業に期待する。町との協力体制により、職員の派遣を考え、連携していく。④農家の庭先販売や無人販売所また休養村センター運営協議会の生産農家の方々

へ、野菜などの直売に協力をお願いする。⑤町民全体の事業になるよう「ハイキングのまち推進委員会」、各区、構成団体の皆さんに協力をお願いしていく。

問 鳩山、ときがわに大型店がまもなく開店する。毛呂山でも出店の話が進んでいる。越生町民は、近隣の町へ買い物に行っているのが現状である。子育て世代の働く場所の確保と、税金を落とすことで町の財政を豊かにすると思う。大型店の出店を。

答 町内で買物が済むよう大型店の誘致に努める。



農作物の無人販売所

企業誘致、シカ・イノシシなど有害獣対策、河川清掃

岡部 安雄



問 住民意識調査で、住民要望が1位の福祉対策をはじめ、様々な施策を行っていくにも、財政力の強化が必要で、雇用機会を提供し、人口減少の歯止めとなり財政力の強化につながる企業誘致に積極的に取り組む必要があると思うが所見を伺う。

答 税収の確保、町民の雇用機会の創出に向けて、更に工場や流通業務施設などの誘致を図っていかなければならぬ。坂戸西スマートインターチェンジや新飯能寄居バイパスの優れたアクセスを活かして工業系、新産業系の土地利用を後期基本計画に盛り込み、商業施設なども含めた企業誘致に全力で努めたい。

問 シカ、イノシシ等の有害獣対策は広域的な対策が必要である。県がシカ捕獲事業を実施すると聞いているが、越生町も対象地域に入るよう県に働きかけをしているか。またイノシシについても県で捕獲事業を行うように働きかけを行っているか。

答 県が埼玉県猟友会を通じて実施を予定しているシカの捕獲区域に越生町も入っている。イノシシは現時点

で県の捕獲実施計画はないが有害獣駆除に関する県と市町村との連携会議を通じて、県のイノシシ捕獲事業実施を働きかけたい。

問 河川清掃の時期を酷暑の時期から変更して欲しいとの町民の声もある。健康面からも河川清掃の時期を変更することも検討されてよいと思うが、所見を伺う。

答 近年の夏は、人体に影響を及ぼすほどの酷暑がつづき、熱中症の心配もあることから、日程の見直しにつ

いては、役員会などでご意見をお聞きしたい。



シカに折られた梅の枝

土砂災害防止法の対応 用水路整備について

宮崎 正人



問 平成27年7月16日の台風11号により近隣避難準備情報が発令された事を考えると、越生町の安心・安全を考えると、越生町について再度、整理・確認しておく必要があると思う。①越生町も「土砂災害警戒区域」に対する建物の戸数、人数などの確

答 認はされているのか。②土砂災害警戒情報の発令と同時に避難勧告の考えも必要に思えるが、町としての考えは。③警戒区域での要援護対象者の把握と発令時の対応は可能か。
①土砂災害警戒区域は139箇所あり建物の種類ごとには調べてないが世帯

と人は把握している。②熊谷地方気象台と県より土砂災害警戒情報が発表された場合は、避難準備情報↓避難勧告↓避難指示と状況により順次発令する。③人数は把握しており、発令する状況になった場合は防災行政無線で放送し、地域の方及び職員で対応します。

が、耕作放棄地が多数ある。①飯能・寄居線について日高工区が数年で開通する予定だと思いが、移管手続きのないようについて。②



大谷地区・中堀用水路

「ハイキングのまち宣言」で 観光資源を守りぬけ

池田 かつ子



問 町内にある全ての観光資源は、町民にとって大切な宝。その資源を「いかに守りぬくか」を町民と一緒に考えるときがきた。町の観光資源の中で収益事業は、越生梅林、五大尊花木公園、ゆうパークといった少ない。よって経済効果を生むために

答 法人化となる観光協会と連携体制を強化し、資

源を生かしていく。今後の展望として黒山三滝は彩の国クルスポット100選に登録されており、廃業された2軒の民間宿泊施設で所有者の意向があれば、利活用についても協力していきたい。また、越生梅林は、屋台村の設置や福寿草の拡大、大型バスの導線等、誘客に努める。

問 子どもたちが使用する教科書だからこそ適切かつ公平なもので採択すべきだ。6月議会で教育委員会は、教育採択に関わる内容も通常通



観光資源の大クス

「小さな拠点」づくりで 梅園小学校の存続を

水沢 努



問 本年5月に全面施行された「空家等対策の推進に関する特別措置法」について前回の議会で質問したが、その後の空家対策の進捗状況は。

答 町は平成28年度中に「空家等対策計画の作成及び変更並びに実施に関する協議会」を立ち上げ、「空家

等対策計画」を策定する予定だ。現在でも町民から「特定空家」と指摘されているものが3件あり、取り壊し又は修繕の安全対策を指導している。

問 先の議会で町は「空き家バンク」制度への財政的な支援を行うことを明らかにしたが、その後の進展は。

答 地方創生における移住・定住策として、空き家バンクの助成制度を検討中。空き家を登録していただき、売買等が成立したときには、謝礼金や特産品を差し上げる制度を設けたいと考えている。

問 7月末に地方創生のための新型交付金の額が1080億円と決定。地方版総合戦略を本年度末までに策定した都道府県と市町村に交付するものだ。「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の現状

及び国の推奨する「小さな拠点」づくりの展望は。

答 「総合戦略」は10月中旬に策定。都心からの移住策として国が推奨するCCRCや小さな拠点整備に不可欠な交通網の整備、空き家バンクの推進などは新型交付金の対象となる。国がモデルケースで示す「小さな拠点」は、自然休養村センターを中心に梅園コミュニティ館も加えた地域が想定できるので、検討していきたい。国は「小さな拠点」に3億円規模の概算要

CCRC(生涯活躍のまち)とは

高齢者が地域で仕事やボランティアなどを行い、必要に応じ介護・医療サービスを受けられる「終の棲家」となる居住コミュニティ。主にアメリカで普及しており、現在2000カ所、75万人が参加。政府はこれを日本でも推進しようとしています。

求を行う予定。今後の具体的な内容を注目していきたい。

サイレンで町民の 危機管理を

宮崎 さとよ子



問 サイレン吹鳴について平成24年12月議会でも一般質問し、音量を上げることができた。しかし、まだ音が小さく、聞こえない。火災が起きて地域住民は火災だと気付かない。危機管理、という観点からも音量を上げることはできないのか。

答 今後はデジタル化する予定なので、西入間広域消防組合に対し、何とかできないか、再度、調査、研究するよう要請する。

問 商店街の歩道は狭隘で段差もひどく極めて危険である。平成23年12月議会を初めに何度も一般質問してい

るがその後の進捗状況は。

答 飯能県土整備事務所と現場の立ち会いを実施した。現在、県では予算措置の検討を進めている。

問 自主財源の確保を図ることを目的としているが、過去3年間の収入額は、平成24年度は66万9500円。平成25年度は55万5500円。平成26年度は42万4500円。

答 前年対比では平成25年度がマイナス17%で11万円の減額、平成26年度がマイナス24%で13万円の減額であり大幅な減収です。今後、広告料収入の目標額の推移をどう考え、どう取り組んでいくのか。



歩きづらい県道の歩道

18歳選挙権実現と 18歳医療費無料化の今後は

宮島 サイ子



問 ①18歳選挙権の実現で越生町の有権者数は。②大学生は住民票を移動していないケースが多い。事前に大学機関などと連携し意識調査の取り組みも重要。見解は。

答 ①平成28年夏の参院選には1万5000人程度になる見込み。②学校からの依頼調査などに対しては選挙管理委員会が協議し、投票率が向上するよう積極的に対応していく。③広報おごせやホームページ等で周知、高校に模擬選挙権成立にともない、18

擬選挙等を行うようお願いをする。④18歳医療費無料化は、現状通りの制度で継続していく。

答 残念ながら越生町は対象とならない。町では、中山間の集落の活性化をはかる県の「ふるさと支援隊」に基づく事業を実施している。

問 ①越生町の公園すべてに適正な管理体制が施されているのか。現状は。②公園内の防犯対策や遊具等についての助成金は。また維持管理費の内訳は。③主要な公園に時計塔の設置を望んでいる。災害に遭遇した場合や、子ども達の帰宅時間にも活用できるものと考えているが見解は。

答 ①②略、③活用できるものと思われるので、今後検討してまいりたい。



選挙に向けた高校生副読本

国の財政支援策は全額、国保会計に入れ、保険税を下げよ

神辺 光治



問 国会で、医療保険制度改革関連法が成立した。今回の国の財政支援策は「保険料軽減対象となる低所得者層に応じた自治体への財政支援を」目的に、2015年度の実施から約1700億円の支援で、政府の説明では2015年度から被保険者1人当

たり年額で5000円、2018年度から国保の都道府県化では3400億円、1人当たり1万円の負担軽減になるという。共産党の「町民アンケート」で「国保税が高すぎる」との要望が強い。今回の国の支援と町の一般会計の繰り入れて住民負担を軽減すべ

きた。国の財政支援で京都市では、年間1人当たり平均2532円、いわき市では同じく4132円の引き下げが報告されている。越生町国保も2市のように国の支援を運営に生かせば、引き下げは可能ではないか。

答 国保の財政運営は厳しい。毎年約3400億円で基盤整備を図り、平成27年度は低所得者対策で約1700億円の財政支援になる。現時点で、町への影響額は把握していない。

問 保険者の都道府県化の動向はどうか。

答 平成30年度から市町村から県に財政運営の中心が変更される。越生町は平成28年度課税から現行4方式から2方式への変更案を国保運営協議会に諮っている。

問 高い介護保険料は引き下げられないか。

答 介護保険の事業計画で、所得水準に応じた段階を6段階から9段階に見直した。平成26年度末の準備基金2078万円を保険料に充て、保

険料上昇を抑制した。



「顔の見えるまちおごせ」第12回 家族の絆でつかんだ 日本一の栄光の座

6歳から空手を始め、家族が協力して切磋琢磨。小学3年の時、兄の有希君（当時6年）とともに全国大会で優勝し、その後4年生、5年生と連続優勝を果たしている越生小学校5年生の関根悠人君に聞きました。

「つらくてもがんばれば夢は実現できる」

・空手を始めたきっかけは
おばあちゃん家の近くの空手道場に、お兄ちゃんが通う



全国大会で型競技を行う悠人くん

ことになったんです。お父さんも一緒に始めるといいうので、僕もやろうと決めました。保育園の年長クラスの時でした。

・格闘技が好きだったの
特に好きじゃなかったけど、強くなりたかった。小学校に入ってから、いじめられっ子になりたくなかったというのがあります。上達しようと思つて、家に帰ってからでも、お父さんやお兄ちゃんと一緒に練習しました。そのうちに空手が面白くなってきました。

・つらいと思ったことは
ありません。でも、ここであきらめたらだめだ、へこたれないぞと思つてがんばりました。それに、がんばれば夢は実現できるんだつてことを、いろんな賞をとつて分かつたつてことも大きいです。

全日本青少年空手道
選手権3年連続優勝
越生小学校5年

はると
関根 悠人くん



・最初から強かつたの
極真空手はフルコンタクトなので、道場でも最初のうちはみんなにボコボコにされました。あれ、僕つて弱いなつて感じ。でも、みんなに追いついてやる、そのうち勝つてやるという思いで、家に帰つてからも必死で練習しました。そしたらだんだん強くなつていきました。

・将来の夢は格闘家かな
空手の先生にもなりたいたけど、一番の夢は外科医になつて、多くの人たちを救うことです。だから勉強もがんばらなくちゃ。

表彰

総務大臣感謝状

議員在職35年以上

神辺 光治 議員



入間郡町村議会議長会感謝状
議長会監事として
職務を全う

新井 康之 議長



編集後記

新人議員4名を迎え、2期目の5名の議員と新しい広報編集委員会を発足しました。

「議会の活性化が活力あるまちづくりを推進させる」を合言葉に、経験の浅い陣容ですが力を合わせて取り組んでまいります。

インターネットで議会中継をしている自治体もあるようですが、この限られた「議会だより」の中で、いかに臨場感をもつて町民の皆様へ訴えかけられるか挑戦してまいります。これからもよろしくお願ひ致します。

（木村正美 記）

委員長 木村 正美
委員 水沢 努

浅野 訓正
宮崎 さよ子
宮島 サイ子
金子 公司
池田 かつ子
岡部 安雄
宮崎 正人

アドバイザー
議長 新井 康之